

..... 編集後記

◆ 早いもので今年も残すところ僅かとなってしまいました。この一年を振り返ってみるといろいろなことがありました。一つに洞爺湖有珠山、糸魚川、島原半島の3地域が世界ジオパークに認定されたことがあります。これは地球科学・地質研究に対する社会認知の一つの形ではないかと考えています。今後も本誌を含め様々なメディアを通じ、地質の広報・社会還元・社会認知を広めていきたいものです。

さて、今月号は近代化産業遺産登録の特集号で、特集記事9編と一般記事2編による構成です。

◆ 世界遺産といえればかなり知られた名称ですが、産業遺産というのはあまり聞き慣れないかもしれません。産業遺産というのは、日本の近代化に大きな貢献をした産業群に与えられる称号で、その役割や歴史を今に伝え、地域活性化も期待されています。本特集は島根県多里地域クロム鉱山の産業遺産の話題で、島根大学の松本先生が中心となり、3月初めに町の関係者を含めた会議を経て提案がなされました。お忙しい中、特集号のために時間を割いていただき、感謝に堪えません。記事執筆のみならず昔の写真(口絵参照)の収集等、ご苦労が絶えなかったことと推察致します。これら9編の記事には、地域及び地域に関係した人達にとって産業遺産登録の喜びが溢れるほど大きかったことがにじみ出ています。それでは、日本の近代化に貢献した鉱山の歴史を、誌面を通して振り返ってみましょう。

◆ 初めに、松本先生は近代化産業遺産の解説と特集号の概要を述べています。続いて矢田町長は、町の歴史と活性化について述べています。クロム鉱山の船越社長からは若松鉱山の歴史を、そして鉱山勤

務をされていた「多里の鉱山を語り継ぐ会」代表の山根氏からは若松鉱山の操業史を紹介していただきました。さらに、鳥取県日南町企画課は、鉱山活動により変遷してきた地域の歴史を紹介しています。

◆ 金沢大学の荒井先生は、本地域のクロム鉱山の成因、鉱物の成因について解説してくださいました。当地域での研究が、日本におけるクロミタイト成因論研究の新たな出発点になっているということで、近代化産業遺産の新たな一面を教えてくださいました。

◆ そのクロム鉱床を1970年代に調査した平野氏は、現地の調査風景と調査結果、鉱床の産状などについて、当時の様子を回想風に報告しています。続けて同氏は、クロム資源の現状について産状から利用に至るまで、詳しく解説してくださいました。

◆ 探査手法での話題では、松本先生が当地域のレアメタル調査、クロム鉱床調査の経緯から概要までを、当時の状況を踏まえて解説しており、調査研究の楽しさ・興奮が伝わってきます。

◆ 一般記事では、茂野氏が本誌にこれまで紹介してきた沈み込みモデル-シミュレーション研究に、丸い地球をより正確に平面に表示可能な擬似経度-緯度座標系を応用した研究例を紹介しています。これまでの記事もあわせてご覧下さい。

◆ 本誌の表紙右下にある「planetearth」は、国際惑星地球年(IYPE)のロゴです。IYPEの主要な貢献である「OneGeology」の概要と活動内容を、管理運営委員の脇田氏が紹介しています。地球科学の社会還元・社会認知を継続して広めたいものです。

◆ 今年も皆様にはお世話になりました。来年もまたご愛顧のほどを宜しくお願い致します。(金井 豊)

地質ニュース編集委員会

委員長：金井 豊

事務局委員：宮内 渉

委員：重松紀生・杉原光彦・中嶋 健・森尻理恵・七山 太・酒井 彰・高橋裕平

連絡先：地質調査総合センター

地質ニュース編集委員会事務局

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1

Tel. 029-861-3754 Fax. 029-861-3746

E-mail: g-news@m.aist.go.jp

地質ニュース 第664号 2009年 12月号
定価 ¥785 (本体価格 ¥748) 千実費

2009年12月1日 発行

編集 産業技術総合研究所

発行人 株式会社 実業公報社

代表者 林 光生

発行所 株式会社 実業公報社

東京都千代田区九段北1の7の8 〒102-0073

Tel. (03) 3265-0951 Fax. (03) 3265-0952

http://www.jitsugyo-koho.co.jp

E-mail: jk@jitsugyo-koho.co.jp

振替口座 00110-6-32466

麹町局私書箱第21号



表紙右下のロゴについて：地質調査総合センターは、国際惑星地球年(IYPE)に賛同し、活動を支援しています。

●本誌は東京都の霞ヶ関政府刊行物サービスセンターに常備してあります。また、最寄りの書店でも注文できます。

●地質ニュースに関するご意見は編集委員会へ

©2009 Geological Survey of Japan